

10月は 食品ロス削減月間^(※1)です!



大田区では年間、推計約1.1万トンの食品ロスが発生しています。
一人ひとりが家庭でできることを実践し、一緒にごみの減量に取り組んでいきましょう!

今日からできる! 食品ロス削減のための取組み

● 食材の在庫をチェックしてから買い物に行こう!

→買い物前に冷蔵庫の中身を写真に残すことで、
スーパーにいながら家にある食材を確認できます!



● 食材を長持ちさせるために、冷凍保存をしてみよう!

→特に調味料の冷凍保存が便利です。例えば、味噌や豆板醤などは
冷凍後も変わらずスプーンですくうことができます!
小さな工夫で食べきりを目指しましょう。



● 食品ロスを減らすまるごとレシピを活用しよう!

→食材をまるごと使って美味しく食品ロスを減らしましょう。
野菜や果物の皮にも栄養が含まれていて健康にも良く、
食品ロス削減とあわせて一石二鳥です!



▲レシピは
こちら

(※1) 令和元年10月1日に施行された「食品ロスの削減の推進に関する法律(略称 食品ロス削減推進法)」
の中で、10月が「食品ロス削減月間」、10月30日が「食品ロス削減の日」とされています。

★大田区で行っている主な取組み★

食べきり応援団

食品ロス削減のために、区内の飲食店などが
「大田区食べきり応援団」となり
小盛メニューの提供やお持ち帰り、
ばら売りなどを実施する取り組みです。



▲登録店舗の詳細はこちら

フードドライブ

指定の区内施設にお持ちいただいた未利用
食品を、区内のひとり親家庭のフードバンク
や子ども食堂などへ寄付する取り組みです。

寄付いただいた未利用食品 ▼



▲詳細はこちら

可燃ごみで捨てないで！！その紙、資源です！

区では、ごみの減量とリサイクルの推進に取り組んでいます。

雑がみはリサイクルできる資源です。

ひもでしばる、または紙袋に入れて「資源の日」に出しましょう。

回収できる雑がみ

《紙箱》



※ビニールは取り外す

《紙の芯》



《プリント》



《包装紙など》



※古紙類は濡れても資源化できるため、雨の日でもそのままお出ください。（ビニール等で包む必要はありません）

回収できない雑がみ

紙は紙でもリサイクルに適さない紙があります。

これらが混ざるとリサイクルした紙の品質が落ちたり、紙全体のロスに繋がることも…

油などで
汚れた紙



写真



レシート



防水加工
された紙

においの
付いた紙

イベントのお知らせ

11月7日(土)・8日(日)はOTAふれあいフェスタへ！



今年で37回目となる区内最大の区民祭り、
「OTAふれあいフェスタ2026」の開催が決定しました！
清掃関連のブースも出展しますので、ぜひお越しください！

◀ 詳細はこちらのQRコードよりご確認ください！

清掃関連ブースの場所・出展内容

開催日時

令和8年11月7日(土)・8日(日)
午前10時～午後4時

場所

ボートレース場(水のエリア)

内容

★清掃に関するクイズ

★ゲーム(輪投げ)

↑結果に応じて景品をお渡しします！(※無くなり次第終了)

★パネル展示など



〈清掃だよりについてのご意見・お問合せ先〉

ごみ減量推進課 蒲田清掃事務所(調布地区)

03-5744-1628 03-6459-8201

大森清掃事務所 蒲田清掃事務所(蒲田地区)

03-3774-3811 03-6451-9535

清掃だよりは大田区ホームページでも
閲覧可能です。過去1年間の清掃だよりと
災害時の資源・ごみの出し方はこちら

